

# スタートアップマニュアル（導入準備編）

## はじめに

本書は、本サービスの申し込み完了後から本サービスが提供する「API」および「チャット用Webアプリケーション(以降、チャットアプリと記載)」を利用ための導入準備について説明します。

本サービスのAPIを用いることで既存システムへの生成AI機能の組み込みやアプリケーションの開発を行うことができます。

また、チャットアプリを用いることでLLMとの簡単なチャットを試すことができます。チャットアプリを利用するためにはユーザ登録が必要になります。

## 各画面・APIのURL

本サービスの各画面、APIのURLは以下の通りです。Generative AI FW サーバのドメイン名はサーバごとに読み替えてアクセスしてください。

**i** 本サービスではHTTPSに既定では自己証明書を使用しているため注意点があります。正規の証明書を使用している場合以下の考慮は必要ありません。

- 画面にアクセスする際に「この接続ではプライバシーが保護されません」と注意が表示されますが、問題ありませんので接続してください。
- API利用時、curlだと-kのオプションの指定、プログラムだと証明書を検証しないようにする（requestsライブラリの場合はverify引数をFalseにするなど）といった考慮が必要です。
- 自己証明書ファイルはサーバ上に配置していますのでインポートすることで上記考慮は不要になります。

- 管理ポータル画面
  - <https://<Generative AI FW サーバのドメイン名>/admin>
- チャット画面
  - <https://<Generative AI FW サーバのドメイン名>>
- Keycloak管理画面
  - <https://<Generative AI FW サーバのドメイン名>/keycloak>
- API(詳細のURLは各種チュートリアルをご確認ください)
  - <https://<Generative AI FW サーバのドメイン名>/XXXX>

## API開発の流れ

### 1. 管理ポータルへのログイン

2. 設定画面からAPIキー確認
3. クライアントアプリケーションの実装

## チャットアプリ利用の流れ

1. 管理ポータルへのログイン
2. ユーザの登録
3. 登録ユーザのパスワード設定（登録時初回のみ）
4. チャット画面の利用

## 導入手順

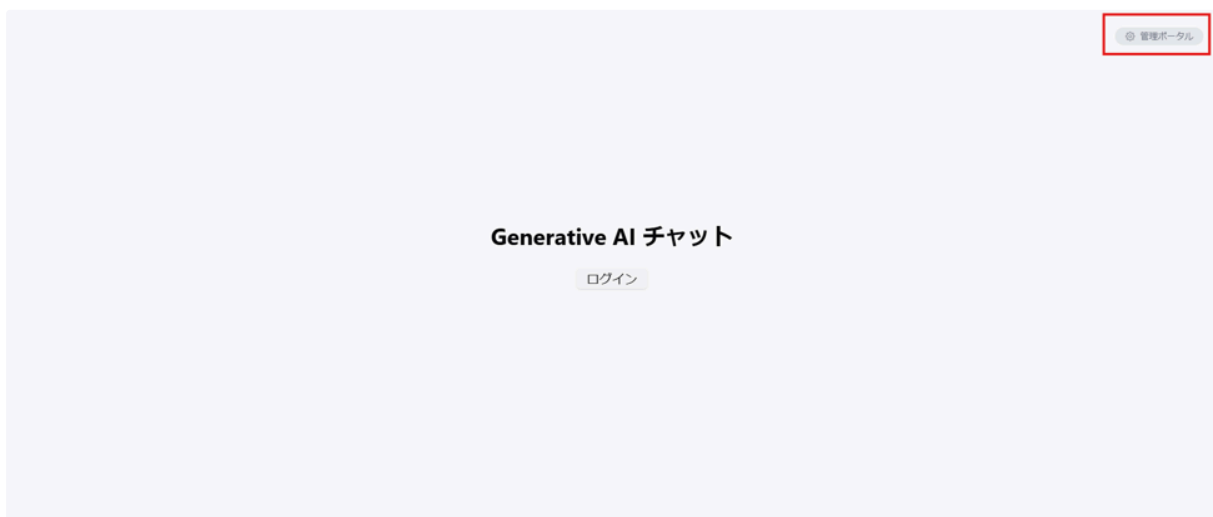
以降では、それぞれの流れについて説明します。

- ・（API）と記載しているものはAPI開発時に参照してください。
- ・（アプリ）と記載しているものはチャットアプリ利用時に参照してください。
- ・（共通）と記載しているものはどちらの作業でも行う作業となります。

APIの詳細やチャットアプリの詳細については別紙で提供される各ガイドを参照ください

## （共通）管理ポータルへのログイン

管理ポータルのログイン画面からログインを行います。登録済のメールアドレスと設定したパスワードを用いてログインを行います。管理ポータルへの移動はチャットアプリのログイン画面右上に表示されているリンクから移動することができます。



## (API) APIキーの確認

本サービスを呼び出すためには、APIキーによる認証が必要です。APIキーはGenerative AI FW サーバの管理者ユーザによる確認が必要です。詳細は「運用ガイド」の「APIキーの確認・更新」をご確認ください。

**⚠ APIキーは重要な情報です。公開範囲は必要最低限となるよう十分に注意してください。なお、APIキーは更新することができます。詳細は「運用ガイド」を確認してください。**

## (API) クライアントアプリケーションの実装

本サービスは、OpenAI APIに準拠したAPIと本サービス独自のAPIを提供しています。

OpenAI APIを利用した開発では、OpenAIのライブラリやLangChainを利用したソフトウェアの開発を行うことができます。

OpenAI APIの利用については「OpenAI API利用チュートリアル」をご参照ください

本サービス独自のAPIは、履歴付きの対話機能やRetrieval-Augmented Generation(RAG)を用いた対話機能を提供しています。これらのAPIではOpenAI APIより高度な対話機能が利用できません。

各APIの利用については「履歴付き対話チュートリアル」、「テンプレート対話チュートリアル」などご利用の内容に合わせたチュートリアルをご参照ください

## (アプリ) ユーザの登録

- i** カスタム認証利用時はユーザの登録方法が異なります。詳細はカスタム認証利用ガイドをご確認ください。
- カスタム認証利用時のログイン認証画面は下記の画面とは異なります。認証方式に応じた認証情報を入力してください。詳細はカスタム認証利用ガイドをご確認ください。

チャットアプリは管理ポータルに登録されたユーザがログインすることで利用できます。ユーザの登録は管理ポータルから実施できます。ユーザ登録方法については「管理ポータル操作ガイド(基本操作編)」をご参照ください。

システム管理者がユーザ登録を行った後、登録したユーザにチャットアプリのリンクを送付し初回ログインの実施をお願いしてください。その際、初回ログインのユーザ名(メールアドレス)、パスワードはシステム管理者から登録ユーザに伝える必要があります。メールなどでの自動通知は行っておりません。

登録ユーザは初回ログイン後、パスワードを変更を促す画面が表示されますのでパスワードを設定する必要があります。



チャットアプリ ログイン前トップページ



チャットアプリのログイン画面



初回ログイン後のパスワード変更画面

チャットアプリのログイン画面から登録したメールアドレスとパスワードを用いてログインが可能となり、本サービスの対話機能を利用することができます。

チャット画面の利用については「チャット画面利用ガイド」をご参照ください。

## (アプリ) ログインパスワードを忘れた場合

ログインパスワードを忘れた場合、システム管理者にパスワードを初期化するよう依頼してください。



- ・カスタム認証のIdP連携利用時のパスワード変更は、連携先の仕様に従ってください。